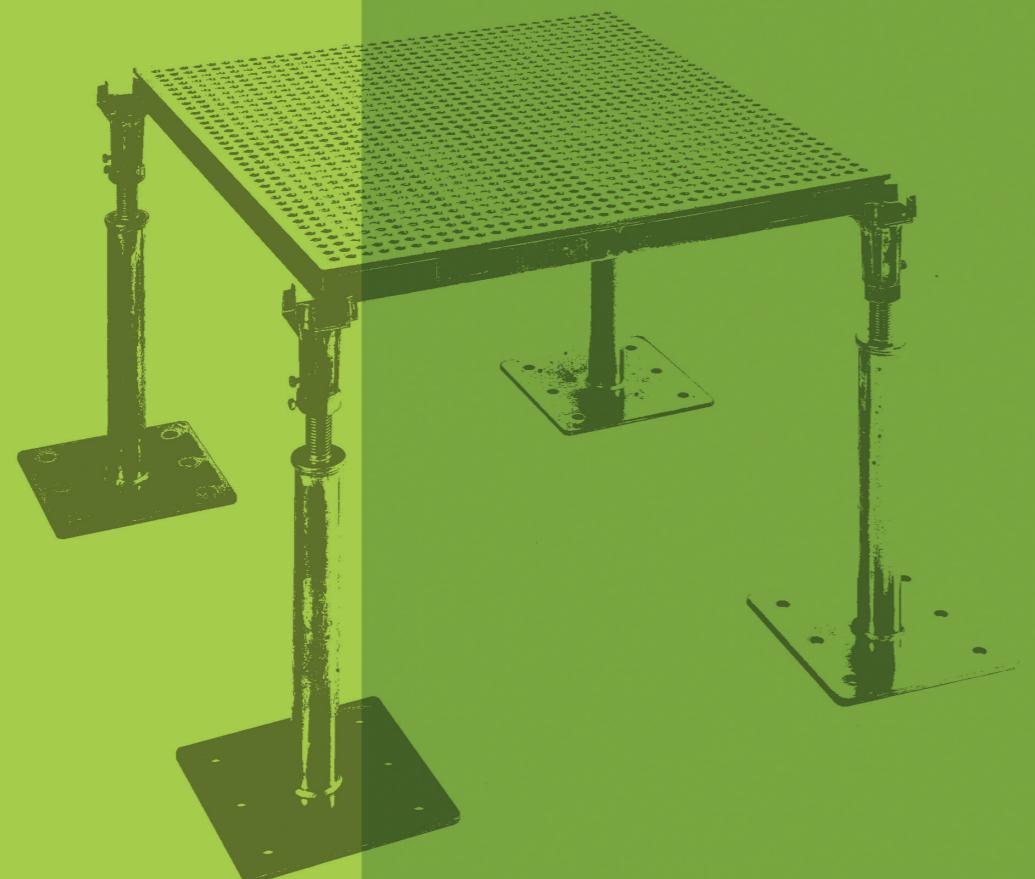


MOVAFLOR USERS GUIDE

■ “モバフロア” ユーザーズガイド

(いつまでも、“モバフロア”を
快適にお使いいただくために。)



P49～52

- ユーザーズガイド:1
 - 設計上の留意点.....50
- ユーザーズガイド:2
 - 取り扱い上の注意.....51・52

ユーザーズガイド:1 設計上の留意点

コンクリート接着面の状態について

防塵、防水塗料を塗る場合は前もってご相談ください。“モバフロア”の接着剤(ウレタン系)が適合しない場合があり、後日ハガレの問題が起きる場合があります。

関連工事について

- ①“モバフロア”的施工は天井、壁工事の後に行なうようにしてください。
- ②“モバフロア”的施工完了後、止むを得ず他の関連工事を行なう場合はフロア面をビニルシートなどで養生し、さらにベニヤ板などを敷いた上で作業台や脚立を使ってください。

湿度および温度管理について

- ①“モバフロア”施工後、長期間使用せず、部屋が密閉された状態に置かれていますと、外気温度の変化や建物からの湿気等の影響で結露現象が起きたり、又、清掃時の水分等で湿度が高くなり、カビの発生や電気系統などにも異常をきたす場合があります。
長い間空部屋状態にして置く場合は室内の換気など空調には十分にご留意いただき、開孔パネルや換気用ファン等により床下の換気にも配慮をお願いします。
- ②アルミパネルは通常0.1mm(500×500mmのパネルで温度変化10°Cにつき)の熱膨張率を持っておりますが、特に発熱量の大きな機器がありますと、アルミパネルに通常以上の膨張を起こすことがあります。

めっき仕上げおよび塗装仕上げパネルへのカット加工について

切断、カット加工をすると、カット面よりめっき塗装がハガレる場合があります。
ハガレ発生の際は、必要に応じタッチアップでの処置等を実施して下さい。
また、カット面へのテープ貼付は止めて下さい。

亜鉛ウィスカ対策

亜鉛ウィスカ対策としてオプション仕様の表面処理(特殊電気亜鉛めっき処理・塗装)を用意していますので、ご相談ください。(P32参照)

その他

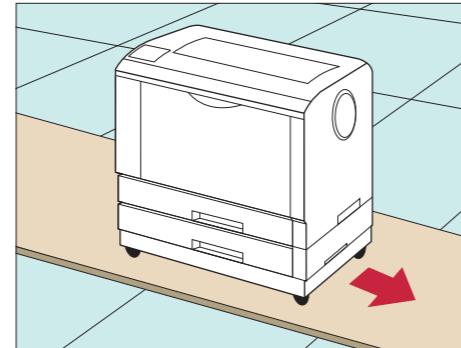
設計にあたりましてのご相談は当社各営業所までお気軽にご連絡ください。

取り扱い上の注意

機器の搬入・設置

重量のある機器類の搬入や移動時には…

コンピュータ機器類やOA機器類、デスク、データー棚…などの重い機器類を運び込むとき、またレイアウト変更等で重量物を移動する場合は、床パネルの表面材にキズをつけないために厚さ9mm以上の養生板を敷いてその上を移動させるようにしてください。また、移動はゆっくりと行って衝撃を与えないようにご注意ください。



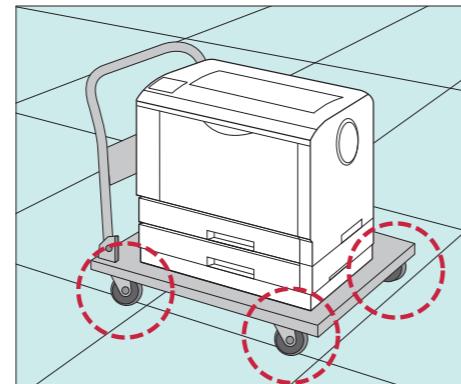
機器の搬入

手押し台車などを使用する時には…

手押し台車などを使い室内に重量物を運び込む場合、手押し台車の車輪径や幅はなるべく大きな機種をお選びください。また、各車輪への荷重配分にもご注意ください。

■参考:車輪の負担荷重(機種により異なります)

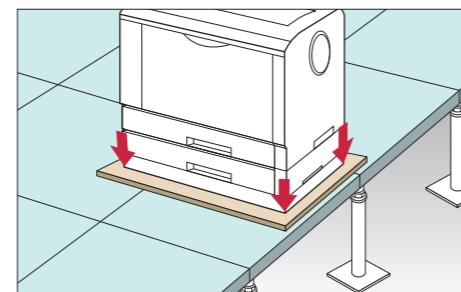
| 運搬機種 | 能力 | 自重 | 車輪負担荷重 |
|-------|-------|------|--|
| 手押し台車 | 300kg | 20kg | 約 60kg/1輪 約 80kg~106kg/1輪 |
| | | | ※上記数値を超える場合、もしくは小さいキャスターの場合は養生をしてください。 |



設 置

パネルの1辺に荷重が片寄る場合には…

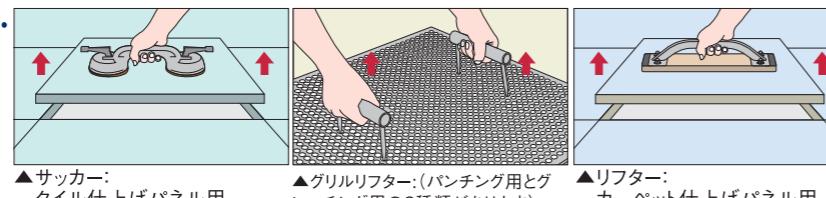
重量のある機器類を設置する場合、機器の設置面の面積が小さいと過剰な荷重が加わりますので、必ず受けプレートか厚手の養生板を敷いた上に設置し、Φ50mm以上の面荷重になるようしてください。



パネルの開閉

パネルを開閉する場合には…

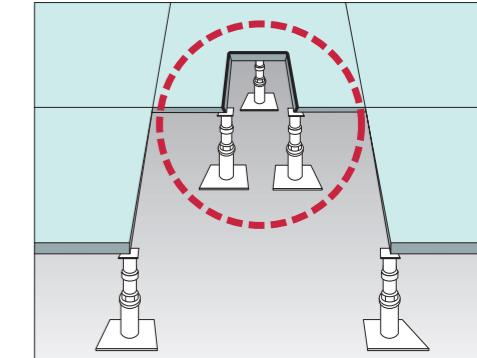
パネルの開閉は専用の工具を用意しております。タイル仕上げのパネルにはサッカーを、パンチング用とグレーチング用のパネルには、グリルリフターを、カーペット仕上げのパネルにはリフターをご使用ください。なお、パネルの開閉が終わりましたら、直ちにパネルからサッカー、カーペット用リフターを外して下さい。長時間吸着、吊下げをさせておきますと、パネル落下による事故やタイルはがれ等の原因となります。



補 強 脚

後加工で、ケーブル穴あけ加工後には…

ケーブル取出しのために、図のように後加工でケーブル穴を開ける場合には、必ず補強脚を入れてください。穴あけの大きさによって補強脚の数及び位置は異なります。

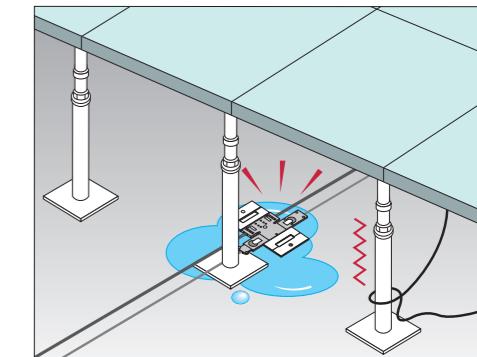


配 線

ケーブル配線設置時にご注意する事は…

機器の増設などで床下配線が多くなりパネルの支持脚に配線を絡ませ引っ張ったりしますと、ケーブルが損傷したり支持脚の倒れる原因になります。

また、コンセントなどをパネルの継ぎ目の真下におきますと、清掃時に水を大量にこぼした場合にトラブルや故障の原因にもなります。



清 掃

日常の清掃にはこんな点にご注意を…



ビニル系タイルの場合

- 帯電防止性能を保つためには、タイルの清掃は固く絞った雑巾、モップ等を使用してください。尚、ワックスは必ず帯電防止用ワックスをご使用ください。

- 水拭き程度で落ちない汚れは専用の洗浄液などで古いワックス膜を除去し清掃してください。その後、床を乾燥させワックスを塗布すると、汚れにくく美しい床面になります。

- ワックスご使用の際は直接フロア上へ滴下せず、きれいなモップリngerに必要量を入れ、固めに絞った専用モップをご使用下さい。ワックスを標準より少なめに、平均にムラなくモップで塗布して下さい。

※管理上のご注意:洗浄液の濃度は汚れの種類や程度によって、適切なものをご使用ください。また、清掃時には必要以上に余分な水を使用しないでください。溶剤や薬剤をこぼした時は、床材が軟化または変色することがあります。また、腐食、カビ発生の原因ともなりますので直ちに拭き取ってください。

こまめなお手入れが
清潔なフロアを保ちます。

各表面仕上材に適した
清掃方法を行なってく
ださい。

大量の水や洗浄剤およ
びワックスを流さないで
ください。目地からこぼ
れ、パネル基盤や支持
脚の腐食、収納器の故
障の原因となります。

アーレスティではメンテナンス業務・パネルの取替え作業も承っております。くわしくは営業担当者にお問い合わせ下さい。